



# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2022年9月11日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

## 福島・古里への帰還を巡って

11日(日) = 1、3面

迫る



東日本大震災による東京電力福島第1原発事故で、福島県双葉町のほぼ全域が帰還困難区域になりました。政府の除染を経て、一部地域で避難指示が解除されたのは今年8月30日です。全町民規模の避難は、実に11年半近く続きました。古里に戻ることを待ち

望んでいた住民は多いのですが、実際に戻ってくると、町の変容ぶりに戸惑っています。11年以上、人が住めなかった現実はとてつもなく重くのしかかっているのです。日常生活が不便なのはもちろんのこと、散歩に出ても住民とすれ違わない日々が何日も続いた人がいま

す＝写真。また、自治体が進める再開発のために住み慣れた店舗兼住宅の取り壊しに同意した人もいます。一方、古里を取り戻したいと奔走する人もいます。古里への帰還を巡る住民の心の揺れに迫ります。



## 沖縄知事選投票開票

13日(火) = 1、3面



埋め立て工事が進む沖縄県名護市辺野古沿岸部

沖縄県知事選が11日に投票開票されます。選挙戦は、政府が進める米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古への県内移設計画を主な争点に、いずれも新人で元衆院議員の地下幹郎氏、岸田文雄政権が支援する佐

喜真淳氏が、現職の玉城デニー氏に挑んでいます。計画に反対する玉城氏が再選するのか、新人のどちらかが初当選するのか。選挙結果を詳報し、今後の県内移設計画への影響などを深掘りします。



NATOのシンボルマークの星が国旗と共に掲げられている  
＝ウクライナの首都キエフで

## 論点

## 戦争と平和

14日(水)

＝オピニオン面

ロシアのウクライナ侵攻を受け、フィンランドとスウェーデンは5月、安全保障上の懸念から北大西洋条約機構(NATO)への加盟を申請しました。

ウエーデンも同様に申請に踏み切りました。軍事同盟に加わらず、中立政策を続ける北欧2カ国への転換は、国際政治にどのような影響を与えるのでしょうか。

シリーズでお届けしている「戦争と平和」の次の論点は、「中立」について考えます。

特集



## 改憲どこへ

12日(月) = 夕刊特集ワイド面

7月の参院選で与党は大勝し、憲法改正に前向きな自民、公明など「改憲4党」で、改憲発議に必要な3分の2の議席を維持しました。凶弾に倒れた安倍晋三首相の悲願として改正が現実味を増すと思いきや、皮肉に

も足かせになりそうなのが、元首相と関係が深く、改憲を掲げる「世界平和統一家庭連合(旧統一教会)」の問題です。政治ジャーナリストの角谷浩一さん＝写真＝ら3人の専門家に聞きました。



新毎日



2022年2月21日 毎日新聞創刊150年

毎日新聞は20日、オンラインイベント「取材記者が語る『表現者・羽生結弦とフィギュアスケートの未来』」を開催します。7月にプロへの転向を表明した羽生さん。「競技者」から「表現者」へと挑戦し続ける姿を取材する記者と力メラマンが未掲載写真と写真とにも語ります(イベント当日の朝刊は羽生さん蔵出し写真特集も!)。詳しくはQRコードからご覧ください(都築葵)



竹橋の窓辺から

編集後記

